発 行

佐呂間町議会 TEL 01587 0 9 3 0 5 9 2 2 編 1 2 9 1 北海道常呂郡佐呂間町字永代町3番地の1 集 F A X 2 議会広報特別委員会 3368 (役場兼)

《記載例》

印

(本文)

に関する請願(陳情)

に関する

請 願 (陳情書)

(表紙)

紹介議員

陳情書の場合、紹介議員は不要です。

理由

要旨

平成 年 月 日

佐呂間町議会

殿 議長

> 佐呂間町字 町 番地

ED

・陳情は国、道、町政に住民の皆さんの意見や要望 請願と陳情につい

個人、団体を問わず誰でも提

請願

出することができます。 を反映させる一つの方法で、

議会だよりに対するご意見・

お寄せ下さい!

議会事務局宛て TEL 2 - 1 2 9 1 Eメール

gikai@town.saroma.hokkaido.jp



議会を傍聴してみませんか!!

第1回定例会は3月に開催されます

ないだろうか。

心からのいたわりと

微笑みを持とう。

やがて行く道じゃもの

拍車をかけている。

認知症

済力がさらに不安や孤独感に ひずみの中で気力、体力、

経

に、ここを起因とする要素は

詳しくは議会事務局にお尋ねください



尿病が混ざり合った様な 脳梗塞と高血圧、認知症と糖 かれた「中風」という病気。

病

る不安感も今日ほど深刻では 年寄りまでが一緒に暮らした 高齢者、年々進む核家族化の ずその存在感を失いつつある なかった気がする。 ることへの孤独感も死に対す も支えあう家族がいた。老い ぞれに役割を持ち、いつまで 時代、貧しくはあったがそれ を病む高齢者の増加には目を だったと記憶している。 見張る思いだ。 多様化する社会に追いつけ それにしても近年、認知症 赤ん坊からお

相 雑 感

あ 世

とが

ム報特別委員長 高瀬トシェ

議会だより 81号

あたったんだとさァ」と囁

60年前の老人病と言えば